

目指すべき方向性

	保護者	児童	現場	行政
将来像	安全・安心な見守り	居心地の良い場所	多様な人材確保の仕組み	持続可能な運営
対象	希望学年までの利用	意思の尊重 個に応じた支援	質の高い見守り	真に必要な 利用者の受入れ
情報共有	利便性の向上	—	迅速・正確な 情報共有	システムの導入 迅速な緊急対応
運営	手続きの簡素化	—	組織的な運営 見守り重視	効果的な マネジメント

- ・子ども達が、リラックスして楽しく自由に過ごせる
- ・保護者負担が少なく、安心して預けられる統一したサービス・環境の提供
- ・『地域の中で地域の子どもたちを見守り育む』という特徴を維持